



測定値が維持管理計画値を超過した(下回った)理由(\*)

平成29年度 維持管理状況(6月1日～30日)＜工場設置計器の測定結果＞より

- ① 練馬清掃工場 2号炉 6月18日(日) 17:00  
排ガス中の一酸化炭素濃度が、煙突入口連続測定器で142ppmを記録した。  
原因は、ごみ質の急激な変動により燃焼が不安定になったことによる。  
直ちに、燃焼用空気流量の調整及びごみ供給量の調整、燃焼火格子手動介入操作を行い燃焼改善を行った。  
その結果、維持管理計画値以下の正常な状態に回復した。